

水痘感染対策に関するお願い（入院）

入院後の水痘（みずぼうそう）の発症は、院内での感染拡大や重症化につながります。

つきましては、院内感染防止のため、入院を予定されている皆様に、次のとおりご協力いただきたくお願い申し上げます。

（１）１歳以上のお子さんに対する水痘ワクチン２回接種

入院４週間前までに、水痘ワクチンを接種することを強く推奨いたします。

- ① 水痘（みずぼうそう）は、１回ワクチン接種をしてもかかることがあります。ワクチンの効果を確実にするために、現在は２回接種が推奨されています。
２回目の接種は、１回目の接種から３か月経過後に可能です。

- ② ２回接種が済んでいない方は、水痘流行時や水痘患者との接触時に入院が延期となる可能性がありますので、ご了承ください。

- ※ 他のワクチンと同時接種も可能です。かかりつけ医にご相談ください。
- ※ 任意接種の助成については、各市町村にご確認ください。
- ※ ２回接種により、後の帯状疱疹の発生頻度を低下させる効果も期待できます。

（２）感染症状と接触・流行状況の確認

「入院時感染チェック表」に該当する項目がある場合は、入院前に当院にご連絡をお願いいたします。

- ※ 状況により、入院が延期となる場合がありますので、ご了承ください。

（３）１５歳以下の面会者への水痘ワクチン２回接種

１５歳以下の水痘にかかったことのない方で水痘ワクチン２回接種していない方は面会をお控えください。